

一般社団法人 千葉県理学療法士会 NEWS



2022年8月
第223号

もくじ

報 告	2
各部局士会活動案内・報告	3
お知らせ	8
編集後記	9



URL : <http://www.chiba-pt.org/>

県士会ニュース代表メールアドレス : beekun.sai@gmail.com

◆ ニュース原稿メ切 ◆

No.224 10月号 (9月下旬～10月上旬着)	メ切 8月20日	No.227 4月号 (3月下旬～4月上旬着)	メ切 2月20日
No.225 12月号 (11月下旬～12月上旬着)	メ切 10月20日	No.228 6月号 (5月下旬～6月上旬着)	メ切 4月20日
No.226 2月号 (1月下旬～2月上旬着)	メ切 12月20日	No.229 8月号 (7月下旬～8月上旬着)	メ切 6月20日

❖ 報 告 ❖

◆千葉県理学療法士会 第6回代議員総会
開催される

一般社団法人千葉県理学療法士会
会長 田 中 康 之

こんな酷暑で日本は大丈夫なのか？と疑問が沸く6月26日（日）に、千葉県理学療法士会第6回代議員総会が開催されました。COVID-19の影響を受け、今年度はWEBでの開催となりました。ご参加いただいた代議員の皆様、ありがとうございました。

本総会の目玉は定款の改定でした。定款は本会の屋台骨です。皆さんも是非一度ご覧いただければと思います。

その中で、ブロックの位置づけを明確に定めることのご承認をいただきました。本来であれば定款に定めてから動くのが筋かもしれませんが、「絵に描いた餅」となっては意味がありませんので、皆様に実働をお願いしながら今回定款に位置づけさせていただきました。今後、実情から鑑みた細則の策定に取り掛かりたいと考えております。

いと考えております。

また、千葉県理学療法士学会の名称を千葉県理学療法学会と改編することが承認されました。今後、より広く深く学術としての理学療法の議論が出来る場に進化してくれることを期待しています。

質問やご意見も寄せられ非常に有意義な時間であったと認識しております。新しい生涯学習制度・登録や認定、専門を取得した方への千葉県だからこそできることは無いのか等々のご意見、今後の実現可能か一つ一つ検討していきたいと思います。

さて、5,000人を超える本会では、中々すべての会員から直接ご意見を伺うことが難しいのが実際です。今年、役員・代議員の選挙があります。是非、いろいろな方に手を挙げていただき、多くの会員の皆様と一緒に良い県士会づくりができればと思います。選挙については改めてご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

本ニュースが皆さんのお手元に届くのは8月ですね。千葉県が40℃越えになっていないことを祈っております。暑いけど、頑張りましょう。



✦各部局士会活動案内・報告✦

📠学術局報告

学術局 局長 藤 井 顕

学術局からの生涯学習の情報および研究支援委員会研修会の案内等につきましては、千葉県理学療法士会ホームページトップページにある研修会新着情報もしくは、「登録理学療法士・生涯学習」または各局紹介から学術局のタグよりページを開き各種情報をご確認ください。

【登録理学療法士の取得に向けて】

学術局 局次長 小 林 好 信

今年度新入会の皆さまは、9月よりe-learningでの座学受講が始まりますので、計画的な履修をよろしくお願いいたします。また後期研修履修中の皆さまは、e-learningの受講と並行して症例検討会についても発表や聴講にて履修をお進めください。症例検討会へのご参加や発表のお申込みは、学術局HPをご確認ください。

【新生涯学習制度に関して】

学術局企画運営部 部長 室 井 大 佑

実地研修の手続きには、施設会員代表者により、受講者と担当する実地指導者の紐付け登録が必要となります。基本的には受講申請後に実地研修を開始してください。ただし、受講申請前に実地研修を開始した場合も、受講途中または終了後に申請されても受講は有効です。各施設での実地研修がスムーズに進まれるよう手続きをお願いいたします。

【研究支援セミナーについて】

研究支援委員会 委員長 高 杉 潤

研究支援委員会では、今年度も県士会員の皆様の研究活動に役立つセミナーを企画しています。既に研究の導入や大学院（進学）に関する座談会を開催しましたが、非常に密なディスカッションができ、盛況をいただきました。今後は統計手法やプレゼンテーションのコツについて、さらに新企画として研究費の獲得

や、女性研究者、企業・研究機関で活躍するPTからその実際のお話を聞くような講演も準備しております。県士会のホームページ等を適宜ご確認いただき、ぜひご参加ください。

📠第28回千葉県理学療法学会大会関連報告③

広報局長 額 額 琢 磨

第28回千葉県理学療法学会大会

■テーマ：サステナブルな理学療法士の価値の創造

■会 期：2023年3月5日（日）

●準備委員学術局長挨拶

Negativity is fine?!

学術局長 山 岡 郁 子

（藤リハビリテーション学院）

第28回は、「サステナブルなPTの価値の創造」と「サステナブルな大会運営」をテーマとしました。対面とオンラインとのハイブリッド開催決定に「準備が大変だ。どうしよう。」と、内心ネガティブに受け止めました。会議では他委員のポジティブな事！しかも有能な方ばかりです。ネガティブ思考なIT弱者に務まるか不安が募ってきました。

でも、私が参加者なら、家族に我慢してもらわなくていいのはとても嬉しいなと、思い直しました。娘が小さかった時は急な発熱も多く「具合が悪くなったら傍にいてあげたい。でも聴講したいし。」と、発熱すれば参加費は無駄になるけども、と、葛藤しながら申込みをしていたのを思い出します。だからこそ、対面とオンラインでのハイブリット開催は誰もが学べる可能性のある方法だと実感をもって言えます。

どうしたら「皆が取残されない多様性と包摂性のある未来に向けた活動」を行えるのか、ネガティブな気持ちを持ってしまった部分をヒントとして、1つでも改善し、次回以降の大会に引き継げるようにしたいと思っています。

「まだ自信がない。」「登録PTではないから。」等思われる方、そのままご参加いただき、次世代のPTに向けてヒントとなるご意見をお寄せください。皆様のお力を借りながら実りのある学会大会となるよう準備していきたいと思っております。

さて、続いて第28回大会テーマの「持続可能な理学

療法」へ取り組む（ポジティブな）方を紹介する運動企画です。岡田さんは市政を通しSDGs目標の3.全ての人に健康と福祉を、11.住み続けられるまちづくりを、という目標に関わる活動を日々実践しておられます。臨床からとは少し違う視点を誌面を通し感じてみてください。

●持続可能性への「かぎ」

岡 田 亨

（船橋整形外科 地域医療推進室 室長・船橋市議会議員）

母校の山岡先生から『持続可能な理学療法』の原稿依頼。安請け合いに『いいですよ』とお返事した。でもSDGsを一時的にカッコに入れている自分に気づいた。なぜ？それは、持続可能性は元来理学療法士の専売特許だと思う自分がいたからだ。

観血的加療や投薬を行う術のない我々は、知識と技術をブリコラージュ（クロード・レヴィ＝ストロース；野生の思考）して対象の持続可能性にチャレンジを続けている！

パラリンピックの父、ストーク・マンデビル病院のグットマン博士の「失ったものを数えず、残されたものを最大限に生かせ」という言葉を体現しているのは理学療法士自身なのだ……。

なんか、嫌なおやじですね。

改心して端緒となったローマ・クラブの「成長の限界」を再読しました。

事の始まりは1972年なのである。この年に初の国連人間環境会議【ONLY ONE EARTH】がストックホルムで開催。これに合わせるようにこのレポートは上梓され、人口、食糧生産、工業化、汚染、再生不可能な天然資源の消費の五つの要素で世界モデルを構築・分析し、世界の成長の限界と人類に対する調和への転回の提言がなされている。現在「地球サミット」として開催を重ね、2001年にMDGsが2015年にSDGsが定められた。

私が敬愛するホセムヒカ元大統領が「人類が幸福であるために何をすべきか」と問いかけた名スピーチは2012年のリオ+20。

のちに「世界で一番貧しい大統領のスピーチ」が日本でも書籍化されましたね。

しかし1972年（昭和47年）のストックホルム宣言からすでに半世紀なのです。持続可能な未来とは何か、

そのために何をカッコに入れるべきかと問われて50年以上。

世界は「わかつちやいるけど……」とこの意識をカッコに入れてしまっているのではないか？近代におけるひとつの共同幻想（吉本隆明；共同幻想論）かも……。

でも私もあれやこれやで耳が痛い。

理学療法士的には「予後予測をして無理しない様丁寧に説明し、サインまでもらった患者が案の定、悪化して再来した」様な気分かも知れない。

閑話休題

悲観している場合ではない。逆立的に、『どんな事態に直面しても「それにもかかわらず！」と言い切る自信のある人間だけが政治への「天職」を持つ。』と、著作「職業としての政治」でマックス・ヴェーバーが主張するように、我々も世界の幸福とは何かを、世の中の現状や思惑の中でも「それにもかかわらず！」と個々人が向き合う腹のくくりの時が、崖っぷちに立たされたのではないだろうか。

紙面の都合上そろそろ本題に入らないと山岡先生の指摘が……。

では、持続可能な理学療法について述べてみたいと思います。

先のとおり、理学療法士はまさに持続可能性を探求していると個人的に考えている。今後は、理学療法自体よりむしろ、その担い手や手法が様々に変化するであろう。対象者の看護・介護者や家族はもとより近年はロボットも現実味を帯びて来た。治療機器の技術革新もめまぐるしい。かんじんなことは療法士の持続可能性ではないだろうか。

理学療法の知識と技術で一人ひとりが持続可能性の為に社会や世界にどう向き合うのか、その『天職』を授かるために。

超高齢社会先進国日本の社会が療法士を必要とするのは当然だが、現状は厳しいと言わざるを得ない。資本論的構造の影響も見え隠れ？するが、これはまたの機会に。

今後の人口減少到来を受け止め、子供の身体機能の習熟とその持続可能性を引き出し支援する事は、国が掲げる2035年健康先進国日本にとって重要な社会課題と言える。そこで我々として、理学・作業療法士法、第二条の【障害のある者に対し】という法的な限定を、例えば【人々が持続可能な健康な人生を過ごすた

めに必要とする動作能力及び社会適能力の】云々と転回する働きかけが、再度必要ではないだろうか。さらに踏み込めば、これは国内ではなく世界的にリハビリテーションと理学療法の定義や概念を、見据えるべき、成長の限界に対する時間・空間に広げた視野へ転回すべきだと考えている。

すみませんが……もう一つだけ、職業について。

SDGsはそもそも成長から均衡への転回なのである。職業としての理学療法士をどう考えるべきか。

雑駁な提案だが、カギはやはり転回ではないか？つまり療法士の職業価値を経済性と社会的地位に求めることから共同体の一員として、その『天職』を授かる事へと転回する。職場、臨床場面に留まらず、家庭はもちろん地域やコミュニティにおいて理学療法という強みを持った、資格・名称独占ではなく理学療法士という人格として社会に踏み込んで行く。表現は難しいのですが……それによってこそ我々は理学療法士の『天職』『理学療法士としての幸福が』が授かれるのではないだろうか。そんな発想はいかがですか……？

むずかしい？意味が分からない？

まあそうですね……。

ぜひ一度皆さんで話し合ってみないと、今、その思いが沸き起こっています。

成長の限界に立ち向かうための重要な「かぎ」を理学療法士達は握っていると私は直観しているのです。



☒災害対策委員会

●BCPセミナー開催報告

災害対策委員長 児玉美香

6月16日に開催されたBCP（Business Continuity Plan）セミナーには51名にご参加いただきました。テーマは「防災・BCPの基本と実践」です。講師は森健氏（WOTA株式会社 BB.univ学長）で行政や企業のBCPアドバイザーです。

皆さんは防災活動とBCP（業務継続計画）の違いを説明できますか？防災活動の目的は事業所（拠点単位）の人や建物、物の被害を最小限にすることです。BCPの目的は企業や病院の社会的使命を果たすために災害時でもできるだけ早く復旧することです。そのた

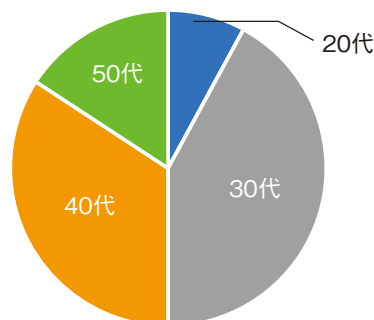
めに優先すべき業務を何時迄にどのレベルまで復旧するか、時系列で計画を立てます。

防災失くしてBCPはありませんが、防災活動が現場レベルなのに対し、BCPは企業トップの関与が強く求められます。地震・風水害・パンデミックの三パターンのうち、地震は様々な要素が絡むことから巨大地震を想定したBCPは準備しておくべきとのことでした。また災害時に自分と家族の身の安全が確保できなければ業務に着くことはできないため、BCPの最も基本は個々人の準備にあります。皆さんは何日分の水・食料を備蓄していますか？

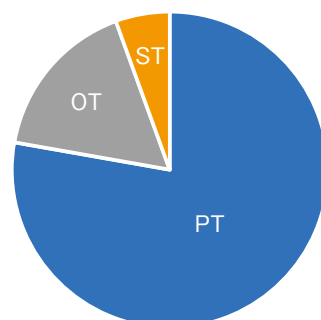
千葉県理学療法士会では災害時にも機能すべき事務局の優先業務を「総会・選挙・情報・財務」と定めBCPを策定しました。今回のセミナーを視聴し、訓練を通して見直しを図っていく予定です。

セミナー参加者のアンケートの回答は以下の通りです。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

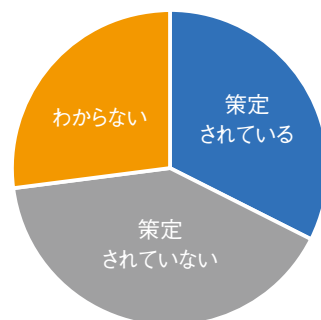
参加者の年齢（n=38）



職種（n=36）



自施設でBCPは策定されているか（n=37）



研修会に対する意見や感想（20件）

- ・当院のBCPの不十分さに気づくことができ、大変参考になりました。職能団体のBCPはどうあるべきなのか、必要不可欠なことは何か、優先順位は……を考慮しておかないといけないと痛感しました。
- ・とても勉強になりました。災害時の対応をシナリオで考える必要性を感じました。また、優先順位を決めておくこと、平常時からの準備の重要性も再認識しました。
- ・リハビリ科でもBCP作成を行うよう事務より指示がありましたが、具体的にどうするか悩んでいた機会でした。今回BCPの研修会がありとても助かりました。

以 上



一般社団法人千葉県理学療法士会

令和4年度 第2回理事会 議事録

日 時：令和4年5月11日～20日 メール審議

出席者：全理事および全監事

1 報告

1) 会長報告

4月8日（前理事会終了後）からの行動概要が報告された。

2) 三役局長会議報告

5月9日に開催され、議案調整等について報告された。

3) 事務局会議報告

5月5日に開催された事務局会議について報告された。主な議題は以下のとおり。

- ・事務局によるブロック会計業務の代行 その後の進捗共有
- ・メルマガ登録状況の共有と今後の対応
- ・新人歓迎セミナー申し込み状況
- ・新人歓迎セミナー事務局関連 協議
- ・千葉県理学療法士会 第6回代議員総会 関連の共有

4) 臨床実習指導者講習会の進捗について

2022年度 臨床実習指導者講習会の開催報告と開催予定について報告された。

5) 第28回千葉県理学療法士学会の準備状況について

プロコムインターナショナルと業務委託契約のための打合せを実施予定。契約書を取り交わした後、第2回準備委員会を開催し、具体的な準備作業を開始する。

2 審議事項

1) 講師・世話人の認定申請について

1名の認定について承認された。

2) 安房ブロック長交代について

現副ブロック長の高橋伸太郎氏（たてやま整形外科クリニック勤務。館山市リハビリテーションネットワーク代表）がブロック長に就任し、新井氏が副ブロック長となりサポートする体制に変更することについて承認された。

3 審議結果

- 2-1) 承認: 22 非承認: 0
2-2) 承認: 22 非承認: 0

次回、令和4年度第3回理事会

日 時: 令和4年6月10日(金) 19時00分～

会 場: WEB会議

以 上

令和4年度 第3回理事会 議事録

日 時: 令和4年6月10日(金) 19時00分～20時10分

場 所: WEB会議

出席者: 〈理 事〉 田中康之、薄 直宏、竹内弥彦、
高橋 聡、児玉美香、藤井 顕、
松田 徹、小川明宏、外口徳章、
西田裕介、松川基宏、高杉 潤、
山岡郁子、藤川孝彦、桑江 豊、
草木雄二、小林好信、三和真人、
渡辺政基、中村亮太、森田悠介

〈監 事〉 宮前信彦、吉田久雄、西山晴彦

〈委員長〉 内村 元

〈委任状〉 榎尾英之

〈事務局〉 奥村龍之

〈書 記〉 菊池俊明

1 報告

1) 会長報告

5月11日(前理事会終了後)から本日までの行動概要について報告された。

なお、地域医療介護総合確保基金に係る事業提案(令和5年度事業分)の募集について共有された。
(締切: 7月1日)

2) 三役局長会議報告

6月6日に開催され、議案調整等について報告された。

3) 事務局報告

事務局会議(6月2日開催)の議題(代議員総会関係、メルマガの登録状況、ブロック等)について報告された。

4) 総会の開催方法について

開催日は、6月26日(日)10時から、Webにて開催予定。今後のスケジュール及び第27回千葉県理学療法士学会の報告についても併せて共有された。

5) 監査報告について

6月7日に監事監査が行われた。西山監事より、令和3年度事業について業務が適正に行われていること等が報告された。

6) 第28回千葉県理学療法士学会の準備状況について

プロコムインターナショナル(学会運営会社)とともに活動を開始しており、登録PTや認定・専門PTの更新ポイントについて検討していることが報告された。

2 審議事項

1) 定款の改正について

定款の改正について、以下の章について審議され承認された。今後、代議員総会の議案となる。

(内容の一部改正: 2・3・5・6・7・9・10・11章)

2) 選挙規定の変更について

選挙規定について、WEB選挙への移行も考慮し、「選挙人は選挙告示日に正会員として登録されている者」と変更することについて、審議され承認された。

3) 第4回代議員選挙、第7回役員選挙の実施について

今年度の実施予定の代議員選挙および役員選挙の選挙要綱、告示について承認された。

次回、令和4年度第4回理事会

日 時: 令和4年7月8日(金) 19時00分～

会 場: WEB会議

以 上



❖お知らせ❖

📌令和3年度士会表彰者のご紹介

表彰委員会委員長 藤 井 顕

令和3年度千葉県理学療法士会表彰者をご紹介申し上げます。

まずは、日本理学療法士協会2021年度（第40回）協会賞を渡辺良明先生、坂本光弘先生が受賞されたことを報告いたします。

協会賞は、長年にわたり協会ならびに士会の活動で指導的役割を果たし、その職務において格段の功績のあった会員に贈られる荣誉ある賞です。

おめでとうございます

渡辺良明 先生、坂本光弘 先生

祝 日本理学療法士協会 協会賞受賞

渡辺良明 先生

協会活動では代議員を務め、士会活動では、学術研修部部長、理事、政策担当委員会の要職を歴任し、多岐にわたり理学療法及び理学療法士の活動を支えて、運営に尽力されました。

坂本光弘 先生

協会活動では改正公益法人特別委員会委員ならびに代議員を務め、士会活動では、部長並びに理事の要職を歴任し、とりわけ県士会の法人化には貢献し、運営に尽力されました。

おめでとうございます

祝 千葉県理学療法士会 永年勤続表彰

永年勤続賞は、会員歴30年目以上を有し、理学療法の発展に大きく寄与された15名の方が表彰されました。

受賞されました皆様方のこれまでのご功績に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。

永年勤続表彰者（敬称略）

富田 浩、岩井 多佳子、松代 智子、早川 拓哉、
花澤 学、阿部 桂子、鱈 博己、加藤 弥生、
石井 篤、松本 佳代子、根上 政子、篠崎 比呂志、
相澤 孝一郎、安田 昌紀、安達 拓

おめでとうございます

祝 千葉県理学療法士会 感謝状表彰

感謝状は第27回理学療法士学会を担当された3名が表彰されました。

受賞されました皆様方のこれまでのご功績に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。

感謝状表彰者（敬称略）

西田 裕介（第27回理学療法士学会会長）

福家 晶子（第27回理学療法士学会副学会長）

樋口 謙次（第27回理学療法士学会準備委員長）

【優秀賞】

また、新たな会員を迎えるべく、優秀賞は養成校卒業生12名の方が表彰されました。

優秀賞表彰者（敬称略）

田澤 愛実（植草学園大学）

久我 孝太（国際医療福祉専門学校）

井口 紗弥加（国際医療福祉大学）

田山 香苗（城西国際大学）

齋藤 隼之介（千葉医療福祉専門学校）

繁松 優奈（千葉・柏リハビリテーション学院）

中島 みなみ（千葉県立保健医療大学）

佐藤 快音（帝京平成大学）

熱田 真弓（藤リハビリテーション学院）

島 風之（八千代リハビリテーション学院）

伊藤 峻司（八千代リハビリテーション学院）

長谷川 喜城（了徳寺大学）

❖ 編集後記 ❖

●学術大会

ニュース編集部 部長 纈 纈 琢 磨

暑い日が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ニュース編集部 部長の纈纈です。会員の皆さまいつも県士会ニュースをご覧いただきありがとうございます。

さて、本誌の冒頭にも有りましたが千葉県理学療法士学会の名称を千葉県理学療法学会と改編することが承認されました。

現在、第28回千葉県理学療法学会の広報局のお仕事もさせていただいているのですが、正直、千葉県理学療法士学会の名称と千葉県理学療法学会の名称で何が変わるのか理解できていなかったの、皆さまにも、調べた結果を共有させていただきます。

知ってるよ!! って方も多いかと思いますが……。

まず学会とは、学者や研究者が、自身の研究成果を

発表し、その妥当性を検討論議する場であるとされています。また同時に、査読、研究発表会、講演会、学会誌、学術論文誌などの研究成果の発表の場を提供する業務や、研究者同士の交流などの役目も果たす機関でもあります。

学術大会とは、特定の分野や学術内容に興味のある人向けに講演を行ったり、口頭発表、ポスター発表、テーマセッション、懇親会、シンポジウムなどがおこなわれ、企業のプレゼンテーションやワークショップなども開催され、学術大会は特定の分野の情報発信について、一般の人も含めて対象を広める目的を持つことが多くみられるそうです。

第28回千葉県理学療法学会も我々千葉県の理学療法士の活動を一般の方々にも知ってもらえるよう情報発信をしていきたいと思います!!

最後になりますが、つたない文章を最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

今回のニュース原稿の締め切りは
令和4年8月20日です!

～ハラスメントのない環境のために～

本会はハラスメント防止対策を推進していきます
地位乱用・IT弱者いじめ・価値観の押し付け・なんでもハラスメント・熱視線・イクメン防止・妊娠の順位付け・性的少数者への偏見・相談放置…
すべてNGです!

千葉県理学療法士会は働きやすい職場づくりを応援しています

困ったときは相談窓口(外部)へ

千葉県理学療法士会外部相談窓口紹介ページ

<https://www.chiba-pt.or.jp/pg2188624.html>



問い合わせ先

- 千葉県理学療法士会ホームページ

<http://www.chiba-pt.org/>

- 求人広告のお申込・お問い合わせ

chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp

- ニュース編集部

部長 纈 纈 琢 磨

t.kouketsu@asunargroup.jp

※当県士会ニュースの無断転載・引用はかたくお断りいたします

発行人 田 中 康 之

発行 一般社団法人 千葉県理学療法士会
事務局

〒260-0013 千葉市中央区中央1-11-1

千葉中央ツインビル1号館1005号室

Tel 043-301-3065/Fax 043-301-3066

(電話対応の詳細はHP参照)

Mail chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp

編集部 部長 纈 纈 琢 磨

医療法人社団 君津あすなろ会

小見川あすなろクリニック

〒289-0314 千葉県香取市野田280-1

Tel 0478-79-5683/Fax 0478-79-5684

Mail t.kouketsu@asunargroup.jp